

第2期 石川の学校事務のグランドデザイン

目 的	子どもたちの健やかな成長を支援する
行動指針	学校改善実効策を企画し実行する学校事務職員

めざす学校事務職員像

<p>事務処理を効率化し、学校の多忙化解消に資する学校事務職員</p> <ul style="list-style-type: none"> 研究成果のデータベースづくりおよび成果の積極的利用 県事務研、地区事務研および個人研究等、これまでの研究成果をWeb上で共有し事務処理の効率化 事務処理システムの標準化 共同実施等組織による学校システムづくり 他組織および他職種との協働 教育委員会や地域等の組織および校長等他職種と協働することにより、実効策をより具現化 	<p>体系的な研修等によりキャリアアップし、リーダーシップを発揮する学校事務職員</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校事務職員の研修体系づくり 県教委、地教委、県研究会、地区研究会等の役割分担 任命権者による学校事務職員のための研修プログラムづくり 県教育センター等へ事務職員の研修を担当する指導主事の配置 研修テキストを利用した研修の導入 第15次研究委員会作成『研修テキスト』を積極的に事務職員研修に取り入れ、課題解決型研修の積極的推進 	<p>事務体制を強化し、学校・地域で新しい学校事務を構築する学校事務職員</p> <ul style="list-style-type: none"> 共同実施体制づくり 共同実施モデル案の作成 共同実施モデル研究 共同実施組織のリーダーの育成 OJT等による人材の育成 コミュニティスクールへの参画 事務職員が積極的に関わることによる地域との協働の推進 新しい教育課題に対する情報収集および啓発活動 全事研、文科省およびその他機関からの有用な情報の速やかな提供
--	--	---

年次計画

	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	平成31年度 (2019)	平成32年度 (2020)	平成33年度 (2021)
学校事務の効率化および多忙化解消	データベースの基本設計作成 組織による学校システムのモデル案作成	データベースの運用	→		
研修体系づくり	研究報告の検証および情報収集 テキストの作成および積極的利用	テキストの利用	→		
事務体制づくり	共同実施体制の研究 情報提供システムの構築 コミュニティスクールの研究	情報提供システムの運用	共同実施の試行	共同実施の運用	共同実施の運用
グランドデザイン (GD) 検証			第2期GD 取組状況中間点検	第2期GD 検証	第3期GD 策定